

事務局からのお知らせ

☆ 7月22日の日食は、天候に恵まれませんでしたでしたが、それなりに多くの皆さんが「世紀の日食」に色々な楽しみを見つけられました。

8月23日(日)の「日食観測結果報告会」も盛況でした。

☆ 8月7日～9日の「子ども飛騨天体観測教室」も天候には恵まれませんでしたでしたが、「帰ってから先生の話の思い出しながら図鑑や色々な本を読んで書きました」と、送ってくれた力作の学習ノートを見ると、「来年も」という思いがまた湧いてきます。

☆ 9月19日(土)の第3回花山天体観望会は快晴に恵まれて「木星」を楽しんで戴きました。

☆ 真近に迫った第4回「名月と名曲」：10月3日(土)では、今年も天文台屋上で名月を愛でながら邦楽の名曲を楽しんで戴きます。

これからの花山天体観望会の予定は以下のとおりですので、ご期待下さい。

☆ 第5回「太陽」：11月22日(日)

☆ 第6回「土星」：3月27日(土)

詳細については、約1ヶ月前に NPO 法人花山星空ネットワークのホームページなどでお知らせします。

編集後記

期待された今世紀最大の皆既日食の当日はあいにくの曇天でしたが、各地それぞれ工夫を凝らした熱心な観測が行われました。会員の皆さんの観測結果の報告を今回の会報でお届けします。この特集記事のためいつもより4ページ増となりました。

「あすとろん」は本NPOの活動を紹介し、また会員間の理解を深めるために3の倍数月の月末に発行されています。今後さらに内容を充実していくために、会員の皆様から天文ニュース、普及活動報告、思い出の星空、天文書・ソフト、和歌・俳句・川柳、天体写真・イラストなど投稿、また掲載された記事へのご意見などをお寄せくださるようお願いいたします。締切、様式など詳しくは前頁をご覧ください。

編集子